

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	文化溢れる暮らしの市「おぶせエバーグリーンマーケット」「えばぐり市」
事業主体 (連絡先)	エバーグリーンマーケット実行委員会 代表 竹内 淳子
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,476,364円 (うち支援金: 1,004,000円)

事業内容

1. 定期市(えばぐり市)を月に一回開催。
広報チラシや誘導旗、看板を整備し周知を図った。
2. 子どもが着替えやおむつ替えもできるクローズ型のテントを設置して、親子連れも参加しやすくなった。
3. ダキシメルオモイプロジェクトの絵画展、小林憲明の講演、COINNの演奏のコラボライブ開催。



【 】

【目標・ねらい】

- ① 定期市機能の整備
- ② 野外イベントへの子ども参加のしやすさを図る
- ③ 講演や音楽ライブで感動をする場を作る

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 月に1回開催することにより、定期的に出店者や町民の作品やダンスサークルの発表の場になり参加者の活動の場が広がった。観光客にも町の活気を感じる場になっている。
2. 親子で参加しやすくなり一日中楽しめるような憩いの市になった。
3. 多くの人が親子で心を通わせる企画に参加し、親子の関係を大切に考えるきっかけづくりになった。

※自己評価 【 A 】

【理由】

多くの出店者と来場者の交流を図れた。
絵画展とライブのコラボ企画で参加者が感動を共有できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も定期市を開催し町の賑わい、町民の発表の場をつくる活動をしていく。
暮らしに必要な文化的な企画をイベントと同時に開催し多くの人のふれやすくしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある